

卒後 50 年記念同期会、1 組レポート！

See You Again

恩田 隆 (1組)

全体の宴がお開き後、「香青軒」から徒歩 50 歩？の島田君愛用のスナックへ一気になだれ込みわれら 1 組酔っ払いの貸切状態になる。まだ皆の意識が定かなうちに今年度の同級会幹事である田中君より「同級会は少し間隔をあけ来年の 1 月末から 2 月初めごろに一泊で計画したい」との提案があり了承される。本日のカメラマンはあと一歩で甲子園を逃した往年の名キャッチャー田村君である。

さあ一かくてカラオケ大会のゴングが鳴る。トップバッターは号砲一発、島田君の「高校三年生」である。この時我らは中学三年生で「中学三年生 ♪」と変えて歌っていた記憶が蘇る。二番は宮崎君が「琵琶湖周航の歌」を若かりし青春の思いを胸に「松は緑に砂白き…はかない恋に泣くとかや ♪」と哀調たっぷりに聞かせる。と筆者が記憶しているのはここまでで後は乱戦模様であった。かなり濃いウイスキーの水割りで急激に酔いが回りあとは記憶が途切れる。

家でパソコンに「Adobe 11」と「Real Player」の無料ソフトをインストールし早速記念誌の文章・画像と動画を再生した。応援歌 N05 の「真田の勇士」はメロディ、歌詞ともに応援歌だけにしておくのは勿体ない名曲やね。(16 年 9 月 30 日記)

【写真 1: 同期会 1 組のテーブルで、前列右から 3 人目が筆者】



【写真 2: 1組二次会の様子】



【写真 3: 1組出席者の寄せ書き】

